

薬物乱用防止「ポスターデザイン」募集要項

1 目的

令和8年11月10日に宮城県で開催が予定されている「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動宮城大会」に向けて、県内の高校生を対象に、薬物乱用防止に係るポスターの作成を通じて、一人一人に麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用や、オーバードーズ（市販薬の過剰摂取）による危険性・有害性を正しく認識してもらい、薬物問題について考え向き合う機会を設けるとともに、応募作品について、本大会での掲示や、各種薬物乱用防止の啓発活動に活用することで、薬物乱用防止の普及啓発を図るもの。

2 主催

宮城県

3 募集テーマ

「薬物乱用のないみやぎ」の実現

4 応募形式

- 絵画、イラスト、コンピュータグラフィックデザインなどの表現技法を用いた平面作品とし、パソコン等を使用したデジタル作品も可とする（立体物（毛糸、ビーズ、粘土等）の使用は不可とする。）。
- 作品の大きさは、A3版（297mm×420mm）とし、作品の向きは指定しない（タテ型・ヨコ型可）。
- 作品内に「3 募集テーマ」の趣旨に沿ったキャッチフレーズを入れること。文字の大きさ・フォント・字数は問わないが、一般的に読みやすいものとする。
- デジタル作品の場合はPDF形式とし、容量を10MB以下とすること。

5 応募資格

宮城県内の高等学校に在学する生徒

6 応募方法

応募は所属学校を通じて行うものとし、所属学校の職員が応募作品を取りまとめ、以下のいずれかの方法により応募すること。

（1）絵画作品の場合

- 別紙1「応募用紙」に、次の事項を記入の上、作品の裏面左上に貼付し、郵送等により応募すること。併せて、別紙2「応募者一覧表」を添付すること。

<記載事項>

①氏名（ふりがな）、②学校名、③学年、④応募者一覧表の番号

※ 作品の折り曲げは厳禁とする。

※ 「応募用紙」を貼付することにより、作品にシワ等の影響が出る場合は、作品の裏面左上に記載事項を記入した上で、郵送等により応募すること。

(2) デジタル作品の場合

- 「みやぎ電子申請サービス（LoGoフォーム）」に必要事項を入力の上、応募作品のデータ名を以下のとおりとし、データ添付により応募すること。併せて、別紙2「応募者一覧表」データを添付すること。

<データ名>

応募者一覧表の番号__【学校名】氏名（学年）

例：1__【みやぎ高校】宮城太郎（1年）

※ 1回の電子申請で10作品まで添付が可能。11作品以上応募する場合は、複数回に分けて電子申請を行うこと。

7 応募先

(1) 郵送等の場合

〒980-8570

宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県保健福祉部 薬務課 監視麻薬班

薬物乱用防止「ポスターデザイン」募集担当

(2) 「みやぎ電子申請サービス」の場合 ※デジタル作品のみ

応募フォームURL：<https://logoform.jp/form/GQGB/1616283>

応募フォームQRコード



※ みやぎ電子申請サービスによる応募が困難な場合については、(1)の方法により、デジタル作品を格納した電磁的記録媒体（USB、CD-ROMなど）を提出することでも応募可能。ただし、提出された電磁的記録媒体の返却は行わない。

8 応募期間

令和8年7月6日（月曜日）から令和8年8月28日（金曜日）まで

※ 郵送の場合は当日消印有効

9 審査

（1）審査方法

宮城県保健福祉部薬務課が設置する選考委員会において審査を行い、入賞作品を決定する。

（2）賞及び副賞

- 最優秀賞 1点 賞状及び副賞（商品券1万円分）
- 優秀賞 2点 賞状及び副賞（商品券5千円分）

10 結果発表

入賞者については、令和8年9月下旬頃に所属学校を通じて通知するとともに、令和8年11月10日（火）午後1時30分から午後4時まで、宮城野区文化センターパトナホール（仙台市宮城野区五輪2-12-70）で開催される「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動宮城大会」内で表彰式を行う（表彰式については、別途通知）。

11 個人情報の取扱い

- （1）応募者の個人情報については、入賞通知、賞状及び副賞送付の目的にのみ使用する。
- （2）入賞者の氏名、学校名及び学年は、薬物乱用防止関係の広報（報道等を含む。）において公表する。

12 応募作品について

- （1）応募作品に関する一切の権利は、主催者に帰属するものとする。
- （2）応募作品は、応募者本人が作成した未発表のものであるものとし、第三者の著作権を侵害するおそれのないものであること。
- （3）原則として応募作品は返却しないものとする。
- （4）応募作品は、「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動宮城大会」で展示する。
- （5）入賞作品は、宮城県薬務課ホームページへの掲載及び薬物乱用防止啓発資材への掲載・配布するなど、薬物乱用防止に係る啓発活動等に活用する。

- (6) 入賞作品発表後でも、虚偽の事実や本募集要項に違反する行為等が確認された場合は入賞を取り消すことがある。
- (7) ポスター作成において、オリジナリティを損なわない程度にデザイン、カラー、キャッチコピー、サイズなどの一部修正、補正を行う場合がある。
- (8) 応募に関する費用は、応募者の負担とする。